

Happy Direct Program

ハッピーダイレクトプログラム

第3章

【幸せになるための3つ目の鍵】

幸運を受け取るために
自分の中に空間を作る

こんにちは。常森です。

「幸せになるための5つの鍵-第2章」は
ご覧いただけましたか？

あなたの幸せを引き寄せるために、
第2章でお話した

「願いのちょうどよさ」、
「願いを受け取る準備や覚悟」は、

次に進むために、
必ず確認しておいていただきたい
大切な部分です。

考える時間を取ることは、
面倒に思われるかもしれませんが、

この確認作業もまた、
第1章の5つのステップ同様、
あなたの幸せのために不可欠なものです。

時間をかけて、
じっくりと自分の内面と対話して
いただきたいと思います。

そのため、

真の幸せをつかむために、
第2章の確認作業をすべておこなってから、
この章に進むようにしてください。

そうすることで、あなたの中に、
幸せを引き寄せる土台が作られ、
あなたの希望が叶いやすくなっていくでしょう。

「第2章」

<http://blackthrush.com/vol2/>

では、「第2章」をご覧いただき、
あなたの願いがちょうどいいかの確認を
実際にやっていただいたところで、

「幸せになるための5つの鍵」
第3章に入っていきます。

【3番目の鍵】

さあ、いよいよここから、
「幸せになるための5つの鍵」の3つ目に入っていきたいと思います。

3番目の鍵は、
「自分の中に、幸運を受け取る空間を作る」
ことです。



「幸運を受け取る空間を作る」

と聞くと、難しく感じるかもしれませんが、

別のいい方をすれば、

「心のなかに溜まったネガティブ思考を手放す」

ともいえます。

私たちは、誰でも
ネガティブ思考をもっています。

ネガティブ思考なんて、
ないほうがいいようにも感じますね。

でも、実は、
生きていくのに必要なものでもあるのです。

例えば、あなたに向かって
自動車が時速60kmで走ってきたら
避けますね。

避けなければ、自分の命が危険だと
思考するからです。

また、たとえ近道だとしても、
ボロボロで今にも落ちそうな吊り橋を渡るかどうか、
きっと慎重に考えるでしょう。

このように、危険を回避したり
むやみに何でも行わないなどは
ネガティブ思考が働いてくれているおかげです。

私たちにとってネガティブ思考は
必要なものであり、生きていく上で
切っても切れない存在です。

しかし、時としてネガティブ思考は、
パワーが強すぎるため、

必要以上に私たちの心を
占領してしまうことがよくあります。

例えば、誰かのネガティブな一言が気になって
何日もその言葉が頭から離れないという
経験はありませんか？



その結果、毎日イライラしたり
ずっと相手のことを考えたりしてしまいます。

これが、ネガティブ思考のパワーです。

ネガティブ思考は、
なくてはならないものですが、

**必要以上に大きなネガティブ思考は
幸せを引き寄せるには邪魔になります。**

そこで、第3章では、
必要以上に大きくなったネガティブ思考を手放し

あなたの中に、幸せを受け取る空間を
作っていかうと思います。

第3章では、幸せを引き寄せるために必要な
「ネガティブ思考を手放すワーク」と

「エネルギーを調整するワーク」を
用意していますので、
楽しみに読み進めてくださいね。

第2章を簡単に 振り返りましょう

2番目の鍵では、
「その願いは、あなたにとってちょうどいいか、確かめる」
ということを、実際にやっていただきました。

この確認作業をしないままだと、
「目の前の幸運を手放してしまうことがある」

そのことを、私の実体験を通して、
理解していただけたと思います。

この確認作業によって、

あなたが願っていることが、
今、突然目の前に差し出されたとしても、

それを受け取る準備ができているかどうか、
確かめていただくことができたのではないのでしょうか。

この作業を通じて、
本当の幸せを受け取る覚悟ができたあなたには、
次の章に進む準備ができていると思います。

順調に進めていただいているあなたには
必要ないかもしれませんが、

念のため、今一度ここで、
第2章のおさらいをしておきます。

あなたのなかに、
すっきりしていないところが残っていないか、
確認してくださいね。

第2章では、
「あなたの願いが、あなたにとってちょうどいいか」
「あなたは、願いを受け取る準備ができているか」

ということを確認していただきました。

第2章を受けていただいたことで、
あなたの願いの内容の
「ちょうどいい」大きさがつかめたと思いますし、

「願いを受け取る覚悟ができている」
と、感じられるようになってきていると思います。

このことが、
心の奥のところで理解されてくると、
日々の生活に、
小さな変化が起こり始めるようになるでしょう。

楽しみですね。

ここまで、よろしいでしょうか？

さて、
少しずつ、変化を感じてきたあなたなら、
3番目の鍵を受け取ることができますよ。

ここでも、あなたにやっていただきたいことが
ありますので、

第2章と同じように、
しっかり取り組んでいただき、

あなたの幸せを引き寄せていきましょう。

一緒に幸せをつかんでいきましょうね。

1. 「心のなかに空間がないと、 幸運を受け取れない」

さて、今回も、
あなたに考えてほしいことがあります。

それは、先ほど少しお話したとおり、
「あなたの心には、幸運を受け取る空間があるか」
ということです。

すでに、第2章で、あなたは、

「願いを受け取る準備ができている」
状態を確認していただきました。

それなのに、今ここで、

「願いを受け取る空間がありますか？」
と質問するのは、

もしかしたら、ちょっと
不思議に感じるかもしれません。

なぜ、こんな質問をするかというと、

いくら受け取る準備ができていても、
あなたの心のなかに「受け取る空間」がなければ、

目の前の幸運を

受け取ることができないからなのです。

今回は、そのことについて、
しっかりと理解していただきながら、

あなた自身の心のなかに、
あなたが願う幸せを受け取る空間ができるような、
ワークをお伝えしていきたいと思います。

では、さっそく、始めていきましょう。

繰り返しになりますが、
幸せを受け取るためには、
幸せを受け取る空間が必要です。

例えば、コップに水がいっぱい入っていれば、
それ以上何も入れられませんね。



同じように、
幸せを受け入れる空間がなければ
幸せを受け取ることができないのです。

ここでいう「空間」とは、
心の状態を意味します。

では、心に空間がないというのは
どういうことなのでしょう。

これには、ネガティブ思考が関係してきます。

そのため、このワークでは、
ネガティブな感情を扱っていくことになるのですが、

いきなり、あなた自身の嫌な思い出を
想起していただきたくありません。

これまでにもお話ししているように、

ネガティブな波動は、
幸せを引き寄せることにとって、
マイナスのエネルギーだからです。

そのため、まずは、
私の体験を通してメカニズムを理解し、

そこから、実際に、
あなた自身のワークに入っていただきたいと思います。

では、私の体験を例題として、
心に空間がないというのがどういうことなのか
理解していただきたいと思います。

これは、
私が、とある社団法人の理事会に出たときの話です。

私はその社団の理事ではありません。

しかし、
「社団の今後を話し合うので、同席してほしい」
と、ある理事に言われたため、
理事会に出席することになりました。



私はその理事が、
理事会の中で孤軍奮闘しているのを
知っていました。

そのため、
何か助言したり、
意見を言ったりする機会があればと
同席したのです。

私が同席することは、事前に理事会に伝えられ、
理事長の了承も得ていました。

会議は、思った通り紛糾して、
とても良い方向に行っているように見えません。

私に同席するよう言った理事は発言しますが、
理事長がそれを認めず、

そのためか、
他の理事からも賛同が得られない状況が続きました。

私は、あまりのことに見かねて、
「発言してもいいでしょうか？」と、
手をあげました。

そうしたところ、
理事長は、私に、
「あなたは理事ですか？」
と聞くのです。

当然、私は理事ではありませんから、
「いいえ、違います」
と、答えました。

そうしたところ、
「理事でない人は理事会では発言できません」
と言われました。

事実としては、これだけのことです。

しかし、このとき、
私の中には、物凄く大きな怒りが生まれました。



私の怒りの原因はこういうことです。

理事ではない私が同席するということは、
最初から承知の上であったはずなのに、

言われたくないことを言いそうだと感じた途端、
「あなたは理事か」と質問し、

「ちがう」と答えさせたうえで、
「理事でなければ理事会では発言できない」と、

まるで私が
「常識も知らない、理事会の仕組みもわからない人間」
であるかのように扱われたことについてです。

そのときの私の怒りは非常に大きく、
時間が経っても、
なかなか手放せないものになってしまいました。

他の人から見たら、
「そんなことで怒らなくても…」
というようなことだったかもしれません。

しかし、

当事者でない人に、
「そんなに怒らなくてもいいのに」
と、どんなに言われたとしても、

そのときの私の耳には入らなかったでしょう。

「怒り」というのは、
そういうものです。

そして、ひとたび
怒りのエネルギーが生じれば、

それは心の場所のほとんどを占めてしまって、
他のものが入るスキがなくなってしまう、
そういうものなのです。

あなたも、
これまでの人生のなかで、

誰かを許せないと思った経験や、
どうしても手放せない怒りを感じた瞬間が、
一度くらいはあるのではないかと思います。

そんな体験をしたことがあれば、
きっとわかっていただけたらと思うのですが、

怒りのエネルギーに覆われているとき、
私たちは、他のことを心に受け入れる余裕がなくなります。

怒りに支配され、
他のことを、まったく考えられなくなるでしょう。

そんな風になってしまうと、

どんな幸運も受け入れることができなくなってしまいます。

ですから、

あなたが真の幸せを引き寄せるためには、

怒りなどのネガティブなエネルギーを解放して、

あなたの心の中に、

幸せを受け入れられる空間を作る必要があるのです。

2. 「溜まったエネルギーが ネガティブな方向に いってしまうこともある」

ネガティブなエネルギーを手放すワーク

をお伝えする前に、

エネルギーがうまく循環せず、

溜まっている状態になると、

どういふことが起こりやすいかについて、
お伝えしたいと思います。

これも、例題を使って
話を進めていくことにしましょう。

と言っても、
今回は私の体験談ではありません。

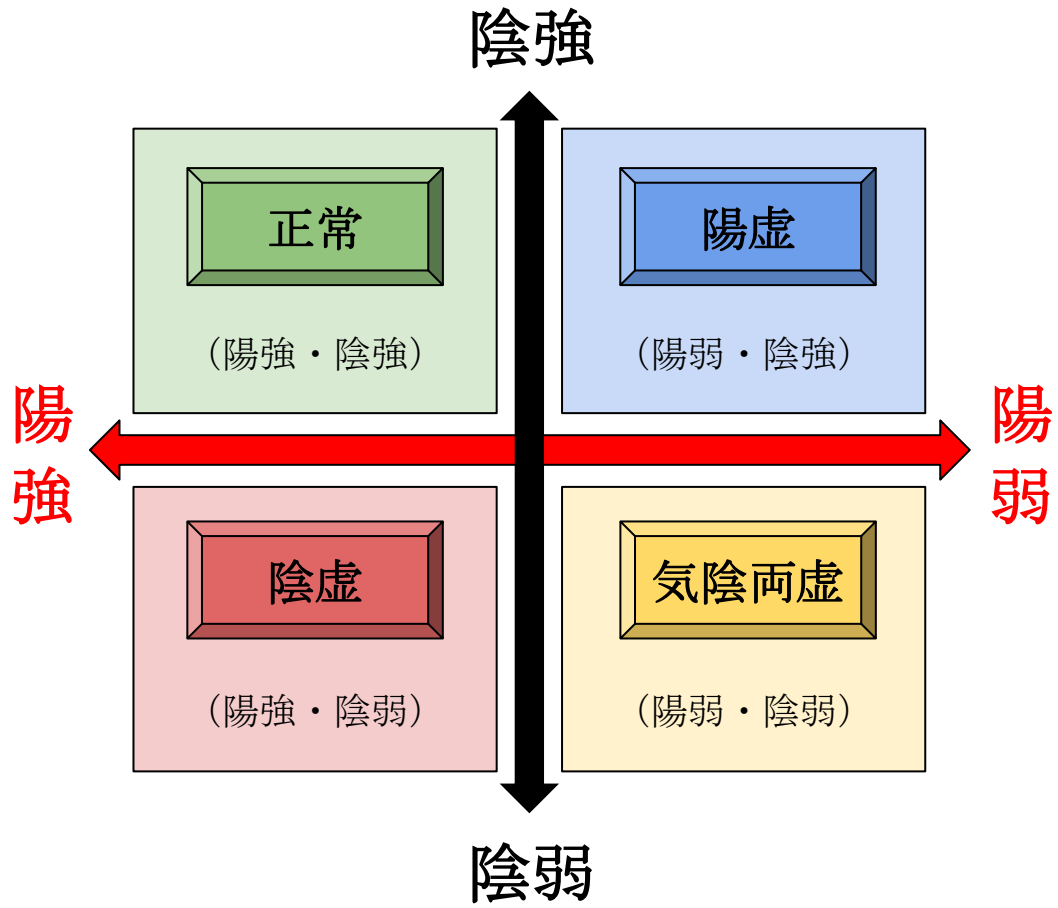
これは、私の主治医である、
漢方医の先生から教えていただいたことです。

よくあることなのに、意外と知られていないので、
ここでご紹介しておきたいと思います。

東洋では、
陰陽をすべてのものに当てはめて考える
陰陽思想があります。

これは体質にも当てはまりますから、
その体質によって、処方する漢方も、
本来は違ふものでなければならないそうです。

私の主治医によると、
陰陽による体質区分は、
このようになります。



・陽の気が強く、陰の気が弱い体質(陰虚)



・陰の気が強く、陽の気が弱い体質（陽虚）



・陽の気も陰の気も強い体質（正常）



・陽の気も陰の気も弱い体質（気陰両虚）



この4つのタイプのうち、
「陰虚」という陽の気が強く、陰の気が弱い体質の人を
例に挙げて考えたいと思います。

この、陽の気が強く、陰の気が弱い人は、
いわゆる「痩せの大食い」の人で、

食べたものが体に蓄えられず、
活動するエネルギーになるほうが多いのだそうです。

つまり、どういうことかというと、

体に蓄えるよりも活動のエネルギーが多いため、
いつも動き回っているような人になりやすいのです。

実は、このタイプは、

「いつもイライラしている人」

「怒ってばかりいる人」

が多いという特徴があります。



なぜ怒ってばかりいるか、と言えば、
怒りは、非常にエネルギーを使うからです。

陰虚タイプの方は、
エネルギーを体に蓄えることができないため、
強制的に、何かの形でエネルギー消費を
しなくてはなりません。

そうしないと、
エネルギーバランスを保てないのです。

スポーツ選手のように
大量のエネルギーを使えば別ですが、

普通の生活では、
活動エネルギーが余ってしまいます。

そのため、そのエネルギーを
大量消費できる「怒り」に、
振り分けられてしまうことが多いという訳です。

よく、「ダンナが怒ってばかりいて嫌だ」という
奥さんの話を聞きますが、

怒っているのは、奥さんのせいでもなんでもなく、
怒りによってエネルギーバランスを調整している
可能性があるのです。

ただ、
このような陰虚タイプの人々の怒りが、
エネルギーバランスを取るためのものだとすると、

心の状態に大きく影響しているのも確かです。

いつも怒りを持ち続けていけば、
心は、常にネガティブな波動のなかに置かれてしまいます。

そんなことが続けば、
次第に心は消耗し、
喜びを受け取る感覚が失われてしまうでしょう。

ですから、

たとえ、体質が陰虚タイプであったとしても、

怒りでエネルギーを消費するのではなく、
目新しいものや、好奇心を刺激するものに目を向けて、

そこにエネルギーを使うようにと、
私の主治医は推奨しています。

このように、誰でも、
エネルギーバランスを整える必要がありますが、

その調整のために、怒りを利用することは、
避けるべきなのです。

調整のためとはいえ、
エネルギーを怒りに変えていると、

心が怒りで埋め尽くされてしまい、
他のことが入る余地がなくなります。

なぜなら、怒りのエネルギーは
非常に強くて大きいからです。

もし、溜まったエネルギーを
ポジティブなことに使えず、

怒りのエネルギーに注入していると、
どんなことが起こるのか、

次に、そのことについて、
お話したいと思います。

3. 「ネガティブなエネルギーを溜め込むと変な人を引き付ける」

ここまで、怒りのようなネガティブなエネルギーがあると、そのことが心の大部分を占めてしまって、喜びや幸せを受け取る空間がなくなってしまう、

そのことを、お話してきました。

しかし、

ここまでの内容で、あなたは、

「ちょっと待ってよ。イライラしたり、腹が立つことは確かにあるけれど、それは、そういう人が現れたり、そういう事件が起こるからじゃないの？」

「怒りたくて怒っている人はいないよね」

そんな風に、感じたかもしれません。

もちろん、怒りの対象がなかったら、怒りも湧き起らないでしょう。

ところが、実は、
自分の中に溜まった変なエネルギーや、

今は直接「怒り」として認識していなくても、
小さなストレスが解放されずにくすぶっている
モヤモヤした感情やすっきりしない気分、

こういうものを放置しておくと、

怒りの対象になるような人や事件を
知らず知らずのうちに
引き寄せてしまうことがあるのです。

ここでまた、私の体験談をお聞きください。

私は一時期、仕事で
アルコール依存症の人と
関わらなければならなくなりました。

アルコール依存症に
なってしまった人の特徴として、

何事も他人の言うことを認めず、
独善的になってしまうということがあります。

お酒を飲んでいるのに、
「飲んでいない」と嘘をつき、

自分の嘘について、

嘘をついていることは承知していながら、
悪いことだと思いませんし、
反省することもあります。

周囲で支える人への感謝もなく、
目前の快樂のためにアルコール摂取を
やめることができないのです。

そんな風なので、
周囲に多大な迷惑をかけることになります。

私に関わった人も、
最初は普通の人のように見えました。

しかし、
だんだんと言っていることをつじつまが合わず、

思い通りにならないと、
相手を罵倒するような態度が見えてきました。

そして、私自身も、
聞くに堪えられないほどの汚い言葉を
浴びせられるようになったのです。



私は、それに耐えたうえで
その人を支えていく自信はなかったので、
関りを絶つことにしました。

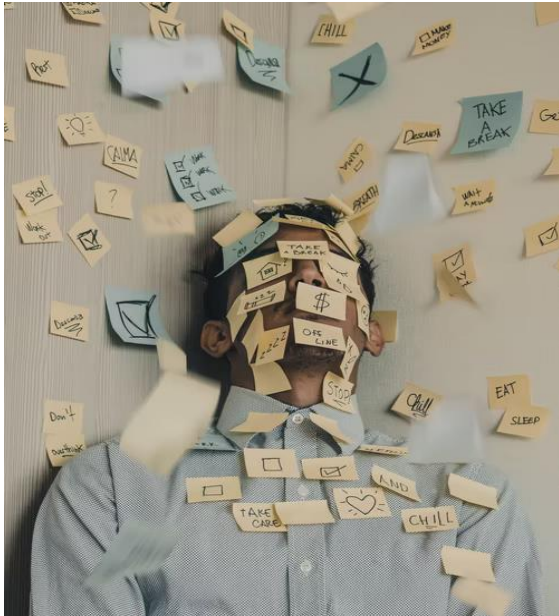
このことが起きた後すぐに、
私は友人のセラピストに相談をします。

私自身も、セラピーを受ける
必要があると感じたからです。

そのときのセラピーで気づいたことは、
私の中に、アルコール依存患者とは直接関係のない、

ストレスの蓄積やマイナスの感情があった

ということでした。



そうです。

ここではっきりとわかったのは、

「自分の中にネガティブなものを溜めていると、
変な人や事件と出会ってしまう」

ということだったのです。

ですから、

溜まってしまったマイナスのエネルギーは、
常に解放していく必要があるのです。

あなたが望まない人物や事件などを
引き寄せないために

溜まってしまっているマイナスのエネルギーは
今すぐ解放してしまいましょう。

4. 「心の空間を作るために ネガティブなエネルギーを解放する」

ここまでのところを
一度まとめておきましょう。

○幸せを受け取るためには、心の空間が必要であること

○怒りは心の空間をなくしてしまうこと

○ネガティブなエネルギーを溜まったまま放置すると、
変な人や事件を引き寄せてしまい、
それによって新たな怒りや悩みが生じること

○自分の中のネガティブなエネルギーを
解放する必要があること

どうでしょうか。

もしかしたら、あなたにも、
過去に私の体験談と
似たようなことがあったかもしれませんね。

また、
今現在、どこかすっきりしない日常を
送っているかもしれません。

私は、この講座を受講しているあなたには、
確実に幸せを手にしていただきたいと思っています。

ですから、

幸せが目の前に現れたとき、
しっかりと受け取れるように、
心の空間を作っていただきたいのです。

それではここからは、

心の空間を作るために、
あなたのネガティブなエネルギーを
解放していくワークをご紹介しますと思います。

これから解放していくネガティブなエネルギーには、
不安な感情もあります。

焦りや嫉妬、自信のなさということもあるでしょう。

そして、怒りもそうです。

特に人に対する怒りは、パワーが強いため、
一度怒りを覚えると、あなたの心の中は、
ネガティブなエネルギーでいっぱいになってしまいます。

そこで、今回は、ネガティブなエネルギーの一例として怒りを解放することを行なっていきますね。

怒り以外のネガティブなエネルギーもやり方は同じなので、あなたのネガティブなエネルギーに合わせて行なってください。

このワークを実践することでこれまで溜まったネガティブなエネルギーが一気に解放されます。

そして、あなたの気持ちが楽になり、清々しい気持ちになれるでしょう。

そうならば、ネガティブなエネルギーに
占領されていたあなたの心にスペースができます。

あなたの心にスペースができれば、幸せを受け入れる準備ができたことになりますね。

ワークは5つのステップでできていてとても簡単なので、一緒にやっていきましょう。

【ネガティブなエネルギーを 解放するワーク】

①一人になれる部屋に入ります。
できれば、家には誰もいないほうがいいでしょう。

②次のようなものを用意します。
全部準備する必要はありません。
一つ、二つあればOKです。

- ・クッション
- ・まくら
- ・タオルを縛ったもの

これらがなければ、
いらぬ紙を丸めた紙玉でも構いません。

③準備したものを、布団かベッドに向かって、
思いっきり投げつけてください。

④投げるとき、
「バカヤロー！」
「お前なんか死んじゃえー！」

「なんでだよ！」

とか…etc。

なんでも好きな言葉を叫んでください。

ここは、普段は使わないような言葉を使っても大丈夫です。

普段使わないような汚い言葉は使うのに抵抗があるかもしれませんが、

黒い感情を吐き出すのに必要ならば、使っても問題ないです。

思いっきり、吐き出してしまいましょう。



ネガティブなエネルギーを解放するには、
黙ったままで、投げるだけでは弱いのです。

例えば、コップに汚い泥水が入っているとします。

そこへ、どんなにきれいな水を加えても、
泥水がきれいな水になるには
かなりの水の量と時間がかかりますね。

でも、一旦、泥水を捨ててからきれいな水を入れれば、
コップの中は、すぐにきれいな水で満たされます。

これと同じで、心のなかも、
ネガティブなエネルギーを
先に外に出してあげる必要があります。

これは、心のデトックスです。

汚い泥水が入ったコップを
一気にひっくり返すような強い刺激で、
ネガティブなエネルギーを追い出しましょう。



必ず、声をあげてくださいね。

⑤投げて、叫んで、少し気持ちが落ち着いたら、

「どうして、私を大事にしないんだよ！」
と言って、自分を抱きしめ、
そして、泣きましょう。

もし、その場ですぐに涙が出なくても、
失敗ではありません。

投げて、
声を出していく、

そのプロセスが、
あなたのなかでくすぶっている
ネガティブなエネルギーを
放出することにつながっていくのです。

ではここで、10分間時間をとりますので、
クッションやまくらを用意して
ワークに取り組んでください。

周りに人がいて、ワークができない方は、
あらためて時間を作って、実践してくださいね。

(10分間、ワークを実践しましょう)

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

さあ、あなたのなかの
ネガティブなものを外に吐き出すことができましたね。



今回は、ネガティブなエネルギーの中でも
特にパワーが強く、あなたの心を支配してしまう
怒りを解放するワークを行いました。

ただ、ネガティブなエネルギーは、怒り以外にも
不安や焦り、怖れなどたくさんあります。

このようなネガティブなエネルギーが大きくなっている限り
幸せを引き寄せられても受け取ることができません。

このワークは、
日常生活で何か行き詰まりを感じたり、
ストレスが溜まっていると感じるようなときには、
繰り返し行っていただくことができます。

今回は、怒りの解放についてワークをしましたが、
他のネガティブなエネルギーを解放するやり方も同じです。

あなたのネガティブなエネルギーに合わせて、
言葉を変えて、解放してくださいね。

そうやって、常日頃から
心に空間を作っておくことが、
幸せを受け取ることに繋がっていきます。

ぜひ、実践していくようにしてください。

5. 「エネルギーを調整するワーク」

さあ、
「ネガティブなエネルギーを解放するワーク」は、
実践できたでしょうか。

先に進む前に、
必ずこのワークを一度はおこなってくださいね。

ネガティブなエネルギーを解放しておくことで、
あなたのなかに、
幸せや喜びを受け取る空間ができます。

この心の余裕がとても大切なのです。

これを実践しておかないと、
次のワークに進んでも、
はっきりとした効果がなかなか得られないかもしれません。

ですから、
まず、あなたのなかの
ネガティブなエネルギーを解放してから、
次に進むようにしてくださいね。

それでは、ここまで順調に講座を受講し、
ネガティブなエネルギーを解放できたあなたに

いよいよ「声によるリード」を用いた
「エネルギーを調整するワーク」
をお伝えしていくことにしましょう。

この「エネルギーを調整するワーク」
をすることで、

**あなたのなかにできた心の空間の
質を上げることができます。**

ネガティブなエネルギーを解放していただいたので、
あなたの心には、今、確かに
空間ができていると思います。

ただ、そのままだと
ネガティブなエネルギーが出ていっただけの
何もない空き家のような状態といえます。



そこで、

広くなったあなたの心の部屋に、
座り心地が良く、気持ちの良い手触りの
ゆったりとくつろげるソファを置いて、
これから来る幸せを迎える準備をしましょう。

それが、「エネルギーを調整するワーク」です。



あなたの心が、
おだやかで、あたたかなものに包まれていくように、
エネルギーを調整していきます。

このワークは、これまでのものとは違って、
「声によるリード」を用いるものです。

そのため、動画教材のなかにある
「エネルギーを調整するワーク」をご視聴いただき、

動画のなかの音声を聴いていただくことで、
「声によるリード」が体験できるようになっています。

そのため、ワークの本編は
動画で確認していただきますが、

その前に、ワークをおこなう準備について、
お伝えしたいと思います。

【エネルギーを調整するワークの準備】

このワークは、ひとりの時間に行います。

誰かに話しかけられない時間や空間を選びましょう。

それから、ワークにかかる時間は、
前後の時間を含めて30分くらいです。

空間も、時間も確保してから、
ワークに取りかかってくださいね。

準備ができたなら、背もたれのある
椅子やソファに腰かけてください。

ベッドに横になった体勢でも構いません。



ゆったりとして、自分の体を全部
預けられるような姿勢を取ります。

その姿勢のまま、
ゆっくりと深呼吸してみましょう。

ゆっくりと鼻から吸って、
ゆっくりと口から吐く。

それを交互に繰り返していきます。

ゆっくりと目を閉じて、

吸う息と吐く息を交互に感じながら、

呼吸がだんだんと深くなっていくのを
感じることもできます。

深まった呼吸が感じられたら、
自分のペースで呼吸していきましょう。

吐く息は
口からでも、鼻からでも構いません。

さあ、自分のペースで
ゆっくり呼吸していきます。

はい。
ここまでが、ワーク前の準備です。

それでは、
ゆったりとした呼吸をしながら、
声によるリードに身を任せてみてください。

【エネルギーを調整するワーク】

https://youtu.be/_TGhbSmwq6k

まとめ

第3章では、
3番目の鍵として、

「幸せを受け取るために心のなかに空間作る」
ことが必要だということをお伝えしました。

そして、そのために、
「ネガティブなエネルギーを解放するワーク」
を実践していただいたと思います。

さらに、声によるリードを用いた
「エネルギーを調整するワーク」
にも取り組んでいただけたと思います。

これらのワークを実践していただくことで、
あなた自身が、プラスのエネルギーに
包まれていきます。

そうなってくると、
幸運が驚くような形で、
あなたの前に届き始めるでしょう。

ワークをこなしてきたあなたには、
引き寄せたものを容易に受け取るだけの
心の余裕があります。

目の前の幸せを
しっかりとつかむことができます。

まだ、ワークを実践していない方は、
引き寄せた幸せをしっかりと受け取れる体質になるために

ワークを必ず、ひとつひとつ実践して、
あなたのエネルギーをプラスの波動に変換してくださいね。

さあ、もうその予兆は見え始めていますよ。

一緒に幸せを引き寄せていきましょう。

【疑問や不安にお答えします】

ここまでで、わからないことや
不安に思うことがあったら、

下記の問い合わせフォームから
問い合わせてください。

不安を抱えたままいると、
その不安が何度も何度も頭の中に現れ、
あなたの大切な思考を占領してしまいます。

そして、マイナスの波動にさらされることにもなります。
ですから、

「こんなこと聞いていいのかな？」
と思うことでもいいので、

わからないことや不安に感じることがあったら
すぐにご相談ください。

私は、いつでもあなたの隣にいます。

問い合わせはこちらからどうぞ。

<https://black-thrush.com/shitsumon/>

最後までお読みいただきありがとうございます。

幸せは、もうすぐです。

常森さつき